

大会速報



第 66 回日本 PTA 北海道ブロック研究大会

札幌大会

2019年10月12日【土】・13日【日】

親の実りは子どもの実り

～家庭・学校・地域のより一層の連携を目指して、学び合いましょう～

街中にある樹々もすっかり色づいた札幌市で10月12日、全道から1,200名が集い「第66回日本PTA北海道ブロック研究大会札幌大会」が日本PTA北海道ブロック協議会の主催で開催しました。

「親の実りは子どもの実り～家庭・学校・地域のより一層の連携を目指して、学び合いましょう～」を大会スローガンとし、大会主題は「ふれあい つながり 学び合い～子どもたちの将来に責任のもてる社会をつくるために～」とされて開催されました。

子どもたちを取り巻く数多くの問題は複雑化、多様化しており、こうした問題の解決には家庭や学校だけではなく、社会全体で対応していくことが求められています。令和の新時代を迎え、子どもたちを取り巻く状況が変わっても、子どもたちに健やかに成長してほしいという保護者の願いはいつの時代でも変わりはなく、そういった思いが、各会場にあふれていました。

初日の12日は、ロイトン札幌で5分科会、札幌市教育文化会館で2分科会が開かれました。それぞれの分科会に設けられたテーマに基づいて、提言、実践発表、講演などがあり、各会場では活発な討論が繰り広げられました。

明日13日は、札幌市教育文化会館大ホールで、全大会が開催されます。オープニングアトラクションでは、HBCジュニアオーケストラによる演奏が行われ、記念講演として東京大学大学院総合文化研究科教授の酒井邦嘉先生から「子どもの言葉と心を育むには」を演題とした講演が行われる予定です。